



保健師の 業務内容紹介

さいたま市

自己紹介 5年目

- 出身地 県内出身
- 入庁 岩槻区役所保健センターへ配属
新卒

5年目 保健所精神保健課へ異動

本日話す内容

1. さいたま市における保健師の配属先
2. 保健師の仕事
 - 保健センターについて
 - 精神保健課について
 - そのほかの業務について
3. 仕事を通じて感じたこと

さいたま市における保健師の配属先

保健衛生局

保健部

保健衛生総務課
地域医療課
こころの健康センター

保健所

保健所管理課
地域保健支援課
疾病対策課
新型コロナウイルスワクチン対策室
精神保健課

健康科学研究センター

保健科学課

生活福祉部

国保年金課

障害福祉部

障害者更生相談センター

長寿応援部

いきいき長寿推進課

福祉局

子ども 未来局

子ども家庭総合センター

総務課
児童相談所(北部・南部)

総務局

人事部

職員課

消防局

総務部

消防職員課

区役所

健康福祉部

高齢介護課
保健センター

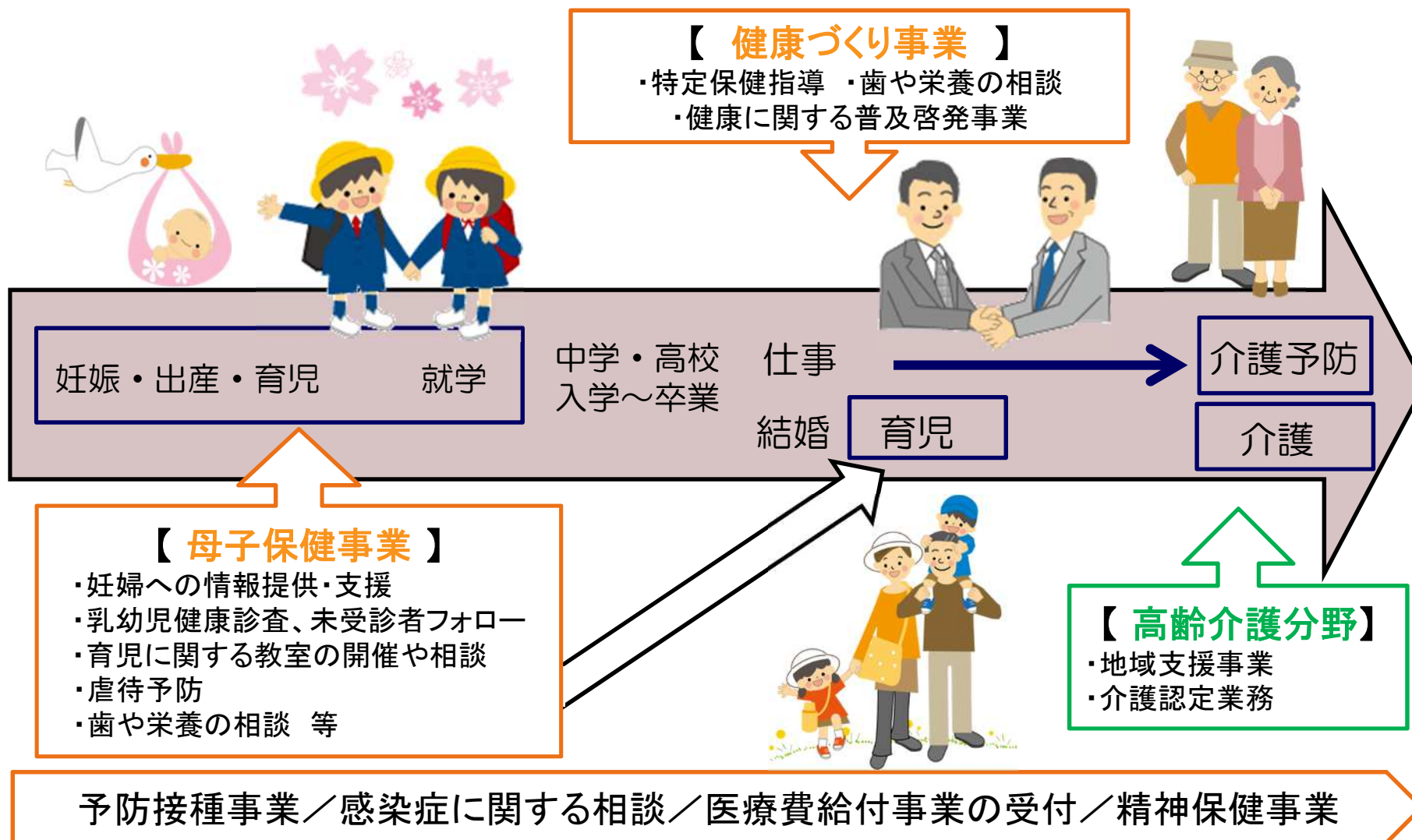
保健師の仕事

ゆりかごから墓場まで…

- すべてのライフステージを対象に、健康に関することに関わります。
- 各ライフステージに合わせて支援を行います。



ライフステージに沿った支援とは・・・



保健センター

<特徴>

- 各区に配置されている
- 保健師、管理栄養士、歯科衛生士 等が配属
- 『妊娠・出産包括支援センター』が内设

<主な仕事>

- 母子保健事業・健康づくり事業の実施
- 相談業務
- 保健所業務に係る申請の受付

母子保健事業

妊娠・出産包括支援センター

妊娠期から出産前後の様々なニーズに対して
総合的相談支援を提供するワンストップ拠点

(平成29年4月から全10区に設置しました。)

- 妊娠届出時（母子健康手帳交付時）に母子保健相談員や保健師が妊婦と面接し、妊娠・出産・育児に関する情報提供を行います。
- 妊娠期から出産前後の切れ目のない包括的な相談支援を実施しています。
- その他、産婦健診事務や産後ケア事業も実施しています。

母子保健事業

母子健康手帳の交付

- 母子健康手帳交付時にアンケート・面接を実施し、妊婦さんに合わせて必要な情報を提供しています。
- さらに、アンケートから把握された妊婦の支援方針を各区で検討し、適切な支援を実施しています。



母子保健事業

母親学級・両親学級

安心して育児ができるよう、産後の生活のイメージを膨らませる話、家族で協力して妊娠中・産後を過ごすための話をします。

- 対象：初めてお産をする妊婦とその家族（主に夫）
- 区によって教室名と内容は異なります。
- 区に応じて、沐浴実習をしたり、抱っこ・おむつ交換の実習を行います。
- 妊婦体験ジャケットをつけ、妊婦さんの大変さを実感してもらいます。



母子保健事業 育児学級

育児について楽しく学び、友達を作る教室です。
同じ月齢のお子さんを育てている方々と顔を合わせ
せる機会となっています。

- 対象:生後2～3か月の赤ちゃんとその保護者



内容

ゆったり子育てのすすめ

赤ちゃんの心と体を育てる遊び

座談会

母子保健事業 離乳食教室

離乳食について分かりやすく、楽しく学ぶ教室です。
赤ちゃんのお口のケアについてのお話もしています。

- 対象:生後4～5か月の赤ちゃんの保護者



内容
離乳食の進め方
赤ちゃんのお口のケア



母子保健事業 むし歯予防教室

むし歯予防のために、規則的な食生活や正しい歯みがき習慣について学べる教室です。

- 対象: 11か月～1歳5か月のお子さんとその保護者



内容
むし歯予防のポイント
ブラッシング実習



母子保健事業 育児相談

身長・体重測定、保健師、栄養士、歯科衛生士による育児相談
やその他心配ごとの相談ができます。

□ 対象 乳児:1歳未満の赤ちゃん

幼児:1歳から就学前のお子さん

受付→計測→発達確認→相談（育児・栄養・歯科）



母子保健事業・健康づくり事業

家庭訪問

助産師・保健師・栄養士・歯科衛生士等が訪問を行っています。

産婦・新生児訪問

- 対象：生後1か月くらいまでの赤ちゃんとそのお母さん
- 相談内容：生活、育児についての相談
赤ちゃんの発育・発達等についての相談
お母さんの体調についての相談 等



母子訪問

- 対象：主に就学前のお子さんとその保護者
- 育児不安について、お母さんとその家族の話を聞き、支援します。
- 相談内容：生活、育児についての相談
お子さんの発育・発達の相談、お母さんの体調の相談 等

上記以外の家庭訪問

- 健康づくりや生活習慣病予防等の相談・助言を行っています。
- 同行受診、病棟訪問、カンファレンスのため病院まで行くこともあります。

健康づくり事業 特定保健指導

- 対象：さいたま市国民健康保険特定健康診査を受診し、『積極的支援』に該当した方
- 方法：3か月以上にわたり生活習慣改善への取り組みを支援する
個別相談



健康づくり事業 生活習慣病予防啓発事業

- イベントや教室等の実施・参加を通して、生活習慣病予防のための普及啓発を行います。
- 区によって教室の内容や対象は異なります。

乳がん自己触診体験
↓（区の健康まつり内）



←体組成測定会

大宮アルディージャとタイアップ



母子保健事業・健康づくり事業

健康相談

電話や面接で健康に関する相談を行います。

- 妊娠・出産に関する相談
- 育児の相談
- 歯や食事の相談
- 精神保健に係る一次相談
- 予防接種に係る相談
- 健康診査に係る相談

そのほかの保健センター業務

- 保健所業務に係る申請の受付に関すること
指定難病、小児慢性特定疾病、肝炎医療、育成医療
未熟児養育医療などの医療給付など
- 市長同意

精神保健課

<特徴>

- 保健所内に設置
- 保健師、精神保健福祉士が配属

<主な仕事>

- 精神保健相談
- 普及・啓発
- 精神保健福祉法施行業務
- 精神科救急情報センター業務

精神保健相談

□ 相談方法

電話、面接、家庭訪問、メール

□ 相談体制

地区担当制(各区に主担当・副担当を配置)

□ 相談内容 (例)

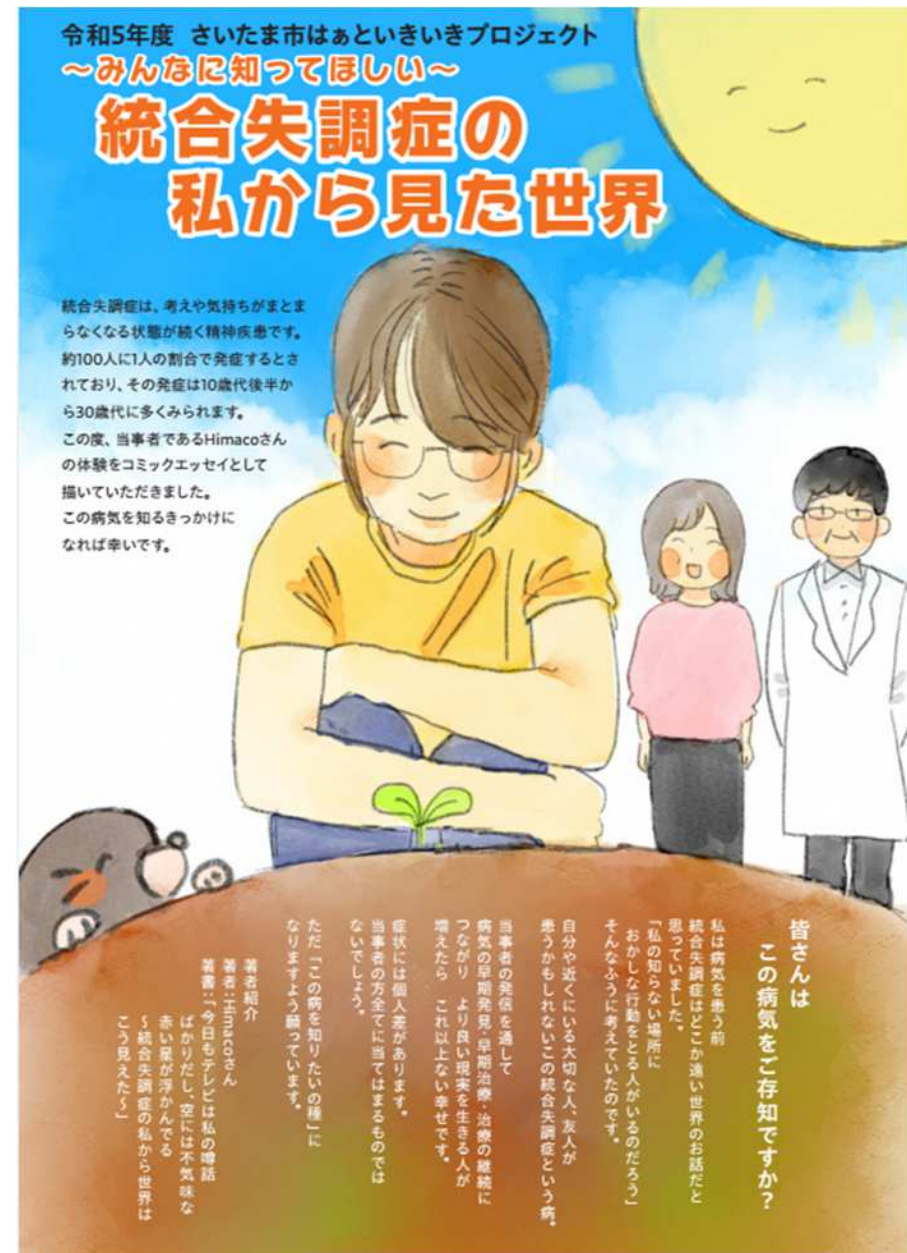
- 精神科に受診したい、受診させたい
- 生活相談
- 家族のかかわり方について

普及・啓発

- 統合失調症の
家族教室

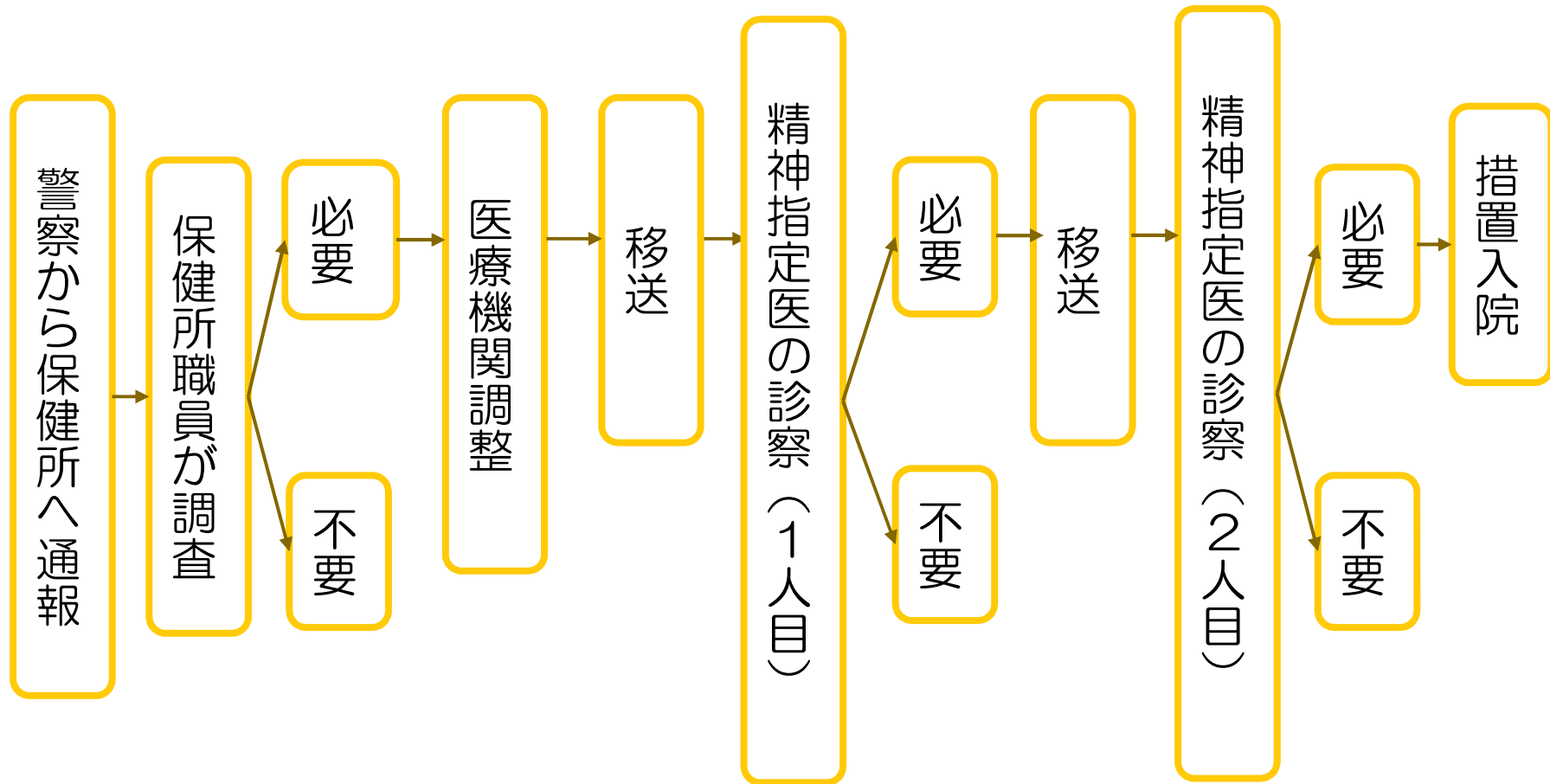
- はあといきいき
プロジェクト

令和5年度作成リーフレットより→



精神保健福祉法施行業務

23条通報対応



措置入院不要の場合
医療保護入院 or 任意入院 or 帰宅（外来）

精神科救急情報センター業務

＜精神科救急情報センターとは＞

- ・夜間・休日の精神科救急医療に対応するための機能
- ・埼玉県とさいたま市共同で設置

＜主な仕事内容＞

- ・精神科救急電話の対応
- ・警察官通報の対応



この業務のため休日出勤や夜勤はありますが
その代わりに平日にお休みが確保されています
その他の休暇も取りやすい◎
家庭状況等も考慮していただきます！

災害時対応

- 被災地住民の生命の安全の確保を図り、予測される二次的な健康障害の予防に努めながら、被災地の早期復興へ向けた支援を行う。

①被災地への派遣

②さいたま市が被災した時の対応

平時から求められる取組

- 要援護者への災害時対策
- 災害時保健活動マニュアル策定と共通理解・実地訓練



新型コロナウイルス感染症について

- 保健所以外の保健師も、通常業務と兼務し、保健所の新型コロナウイルス感染症の業務を担った

- 新型コロナウイルスの感染拡大によって、従来どおりの事業開催はできなくなり、社会情勢・感染状況によって、臨機応変に内容を随時検討変更して実施

保健センターで感じたこと

- 相談・訪問・教室等の対人援助のほかに事務処理も多く、予定どおりには進まないことが多い。
- 多くの業務を任せられドキドキするが、不安な時は周囲の職員・先輩・上司に聞ける環境があり、頑張りを受けてもらえ、達成感がある。
- 様々な背景や価値観をもつ方に出会い、支援していくうえで、その人自身の強みを支持すること、相手の意向を確認しながら提案していくことが大切
- 自分だけでは対応できないこともある。
- 栄養士、歯科衛生士、事務職、助産師・・・様々な職種との協力が大切。

精神保健課で感じたこと

- 法律や制度の大切さ
- 緊急対応の影響で仕事の優先順位が一気に変わる。業務管理の重要性。
- 生活に困難さを抱え続け、二次障害を起こしている方も多い。保健センターで行っていた支援が大切になることを実感。
- 緊急対応から入院→退院→地域で過ごしていく対象者を一連でみれることのやりがい
- やっぱり自分だけではなんとかできないこともあるだからこそ、職場の仲間、多職種連携は大事！

メッセージ

- さいたま市は組織が大きく、各部署で業務の役割分担をしています。
- 配属先により、色々な経験ができるという利点があります。
- どの部署の業務でも基本的な保健師活動は可能です。
- 希望の部署に必ず配置されるわけではありませんが、保健師としてどんな分野に興味があるのかを見つけておくと思います。
- 市民の健康を守る立場の保健師。自身の健康も大切に！セルフケア大事。
- 素敵な方々に囲まれて仕事ができています！

ご清聴ありがとうございました。

みなさんと一緒に働ける日
を楽しみにしています！

